

令和2年度 見逃しの「医療放射線安全管理講習会」WEB開催案内

主催 医療放射線防護連絡協議会

令和2年度の第69回・第70回の医療放射線安全管理講習会は、厚生労働省・日本医学放射線学会の後援を頂いて盛会裏に開催できました。

今回、当該講習会を見逃した方や総合討論（Zoom会議）に参加出来ない方からもその内容を知りたい要望があり、第70回のWEB開催内容に新たに第69回と第70回の総合討論内容を整理して紹介します。

とくに二つの医療放射線安全関連規則改正への対応、令和2年4月施行の医療法施行規則に伴う診療用放射線の安全管理体制の再構築と令和3年4月施行予定の電離放射線障害防止規則に伴う放射線従事者に対する眼の水晶体等価線量限度改訂を主たる講習内容としておりますので、医療放射線安全管理に係る方々や、内の医療放射線安全管理責任者の皆様は、この機会に是非お見逃しなくご参加下さい。

また、ご参加者の方には後日講習会受講終了証を配布します。（注：各医療機関の放射線安全管理研修や放射線安全の教育訓練、関連学会・団体の更新認定点数等にご活用下さい）。

1. 参加受付期間

令和3年1月13日17時受付終了

2. 参加手続き終了の方には、1月19日までに要旨集配布と視聴用YouTube URLコードをメール連絡します。

3. WEB開催期間

令和3年1月20日～令和3年1月31日（YouTube URLコードから全日都合の良い時間に何回も視聴できます）

4. WEB配信の講習会内容

開催の挨拶

直線しきい値なし(LNT)モデル」論争—1核医学医の感想続編—

医療放射線防護連絡協議会 会長 佐々木 康人

◇教育講演（講演時間：各約40分間）

教育講演(1) 「医療法施行規則改正後の医療現場における対応の実際」

北里大学 放射線診断科/放射線部 井上 優介

教育講演(2) 「診療放射線利用における立入検査のポイント*東京都の場合*」

東京都福祉保健局医療政策部医療安全課 小林 剛

教育講演(3) 「水晶体の線量限度改正について—医療関係者に向けて—」

日本画像医療システム工業会シニアリサーチャー 古川 浩

◇パネルディスカッション 「医療現場の現状と今後について」 (各約 20 分間)

- ①日本医学放射線学会より： 医療法施行規則改正に対応した Japan DRLs 2020 の活用
国際医療福祉大学成田病院 放射線科 赤羽 正章
- ②日本放射線技師会より： 日本診療放射線技師会と医療放射線管理
日本診療放射線技師会 理事 北村 秀秋
- ③ 日本歯科放射線学会より： 歯科における X 線撮影の現状と今後
明海大学 歯学部 原田 康雄

◇第 69 回と第 70 回の総合討論内容について整理紹介 (新規追加 PowerPoint 資料 23 枚)
京都医療科学大学 大野 和子

- ◆参加費：2,000 円 (要旨集と郵送代金を含む)
- ◆申込方法： 当協議会 HP の見逃し医療放射線管理講習会案内の参加申込みフォーム
を用いてメールでお申し込みください。
- ◆申 込 先： 医療放射線防護連絡協議会 事務局
HP：<http://jarpm.kenkyuukai.jp>
- ◆注 意：他の方への URL コード転送、WEB への掲載などは固く禁止します。
- ◆問合わせ先：〒451-0041 愛知県名古屋市西区幅下 1-5-17 大野ビル 1 階
Fax：052-526-5101 ☎：052-526-5100
原則メールでお願いします。 E-mail：jimusitu11@gmail.com